

那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画の更新に関する ワーキンググループ開催概要

第1回ワーキンググループ

【日 時】 令和3年2月12日（金） 13：30～15：00

【場 所】 栃木県庁 研修館 302 研修室

（敬称略 順不同）

【出席者】

	氏 名	所属、役職	備考
学識委員 (アドバイザー)	執印 康裕	宇都宮大学 教授	
	中村 洋一	宇都宮大学 名誉教授	
専門家	棚田 俊収	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 南海トラフ海底地震津波観測網整備推進本部 (兼) 火山防災研究部門 調査役	WEB参加
	三輪 賢志	国立研究開発法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 上席研究員	WEB参加
	高橋 好幸	宇都宮地方気象台 防災管理官	
行政機関	佐藤 保之	関東地方整備局 日光砂防事務所長	
	齋藤 美明	栃木県県土整備部 砂防水資源課長	
	平山 浩之	栃木県大田原土木事務所 参事兼所長	
	木村 善孝	福島県土木部 砂防課長	WEB参加
	渡邊 登志雄	那須町 総務課長	
	五十嵐 岳夫	那須塩原市総務部 総務課長	WEB参加

- 【議 事】
1. ワーキングの目的、メンバー紹介、アドバイザー委嘱
 2. 那須岳について
 3. 那須岳の火山活動状況
 4. 計画の更新に関する討議
 - ・更新の基本方針
 - ・風評被害
 - ・緊急調査の安全対策
 - ・緊急ソフト対策（監視機器）の施設配置
 - ・緊急ハード対策の施設配置



アドバイザー委嘱状況

【協議結果】

■更新の基本方針

- ・ 顕著な火山活動は発生していないため、噴火シナリオや対策の基本方針は現行計画を踏襲する。
- ・ 砂防施設整備の進捗や科学技術の進捗・知見を踏まえ、緊急ソフト対策（監視機器）や緊急ハード対策の施設配置計画などを更新する。
- ・ 他火山での対策事例等を踏まえ、風評被害や安全対策に関する記載を拡充する。
- ・ その他、最新の統計データ等を用いて計画を更新する。

■ワーキンググループでの意見

- ・ 那須岳周辺では火山ガスが発生しているため、緊急調査の際には安全対策に留意すること。
- ・ 緊急ソフト対策、緊急ハード対策の更新内容に異論なし。ただし、緊急対策は火山活動の状況に応じて変わるため、計画のとおりではなく火山活動状況に応じて適切な対応をすること。
- ・ 那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画を実効性の高い計画にするために今後も顔の見える関係を継続的に実施していくこと。

【開催状況写真】



開催状況（会場）



開催状況（WEB参加者）



開会挨拶（日光砂防 佐藤所長）



閉会挨拶（栃木県 齋藤課長）

第2回ワーキンググループ

【日 時】 令和3年3月26日（金）

【場 所】 書面開催

【協議結果】 計画の更新（案）のとおり、計画書を更新する。